

## レヴォーグ・フォレスター・レガシイのリコールについて

令和5年11月9日、株式会社SUBARUより、国土交通省にレヴォーグ、フォレスター、レガシイのリコールを届出いたしました。

リコール届出番号	5401	リコール開始日	令和5年11月10日
不具合の部位(部品名)	排気ガス再循環装置(EGR圧力センサ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	排気ガス再循環装置(EGR)に搭載したEGR圧力センサにおいて、排気ガスに対する耐力が不足していたため、排気ガスによる腐食からセンサ出力異常を起こし、警告灯点灯、加速不良に至ることがあり、最悪の場合、エンジンが始動できないおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、EGR圧力センサを対策品に交換し、エンジンコントロールユニットの制御プログラムを書き換える。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	4BA-VN5	「レヴォーグ」	VN5-002043～VN5-057490 令和2年11月2日～令和5年10月11日	52,320	
	4BA-SK5	「フォレスター」	SK5-002009～SK5-040291 令和2年10月21日～令和5年9月15日	27,152	
	4BA-BT5	「レガシイ」	BT5-002015～BT5-021931 令和3年12月7日～令和5年9月29日	16,012	
	(計3型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和2年10月21日～令和5年10月11日	(計 95,484 台)	

(備考)本件は、令和4年5月26日付け届出番号「5153」で届出したものであるが、改善措置の内容が不十分だったため、対象範囲を拡大し再度届出するものである。

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。